

### 第3、4回「ファシリテーションの知識、実践」

2024年5月11日（土）、18日（土）クレオ大阪中央にて

「ファシリテーションの知識・実践」について、竹本記子さん（ナラティブ・エナジー代表）から学びました。講座のはじめのオリエンテーションでは、この講座の目的と達成イメージを理解し共有しました。目的は学びに加えてアクションに繋げること及びファシリテート能力を身につけること、達成イメージは全体像の理解及び具体的な気づきが得られた状態とすることです。

座学では、主に次のテーマに沿って講師から資料に沿って説明を受けました。

- ・ファシリテーションの定義や機能・役割、必要なスキル
- ・傾聴と要約のポイント、エンパシーリスニングの考え、質問の仕方
- ・成果イメージ、大まかな流れ、参加者の役割、場のルールやゴールを明確にて共有するなどの話し合いに適した環境づくり
- ・発散から収束への進め方、決定する際の納得感を得るためのポイント、会議の終わらせ方などのファシリテーションの実践

演習では、話し合う内容よりも進行を管理することや自分自身が話しすぎないことを留意しながらワークショップ形式でグループごとに体験しました。

受講者からは、「これまでもファシリテーションを意識して話し合いの進行をしてきたつもりでしたが、さらにきめ細かに気を付けないといけないポイントがあることがわかった。さらに実践して身につけていきたい。」とのコメントも寄せられました。

地域防災女性ファシリテーターとは、各々の地域で「安心できる地域にしたい」という共通の願いを持つ様々なステークホルダーと連携してオープンな場・プラットフォームを形成していく核となり、災害弱者も含めた誰もが地域の担い手となる地域エコシステム創造につなげていく人材をあらわしています。

今後は、受講者一人ひとりがアクションプランを作成し、ステークホルダーとの対話を始めていくなかで今回学んだファシリテーションスキルを実践していきます。

